

# 『まここにこ』 だより

vol. 10

2013, 2, 13

代表 山内崇子

立春を過ぎても、まだまだ寒い日が続いていますね。インフルエンザもまだまだ流行していますし、体調に気をつけて暖かい春を待ちたいですね。

～前回の『まここにこ』～

1月8日には『まここにこ』定例会を、1月31日には「発達障害児への性教育勉強会」を行いました。

勉強会は初めての試みで至らない点が多くあり、色々ご迷惑をおかけしました。

講師の菊田まさの先生をはじめ、スタッフとして参加して下さった山本光子先生（皆さんに紹介するのを忘れてしまい、大変失礼なことをしてしまいました。）、そして皆さんの温かい雰囲気によっていただき、なんとか1回目の勉強会を終えることができました。

本当に、ありがとうございました。

菊田先生から、小中学校で行われている性教育の具体的な内容を教えていただき、「この程度しか学校では教えてもらえないのか。」と感じた人も多かったのではないのでしょうか。

私がとても強く感じたのは、「命そのものに繋がっていく性の話を、学校で教えてもらうという事に、そもそも無理があるのでは？」ということでした。

自分の命がどのように生まれ成長し、そしてどのように命を次へと繋ぎその命を終えるのか……。性教育とは「生教育」であり、親が導き支えていくことが、発達障害のあるなしに関わらず一番自然なのではないかと感じました。

奥深いテーマなので、これからも皆さんと共有していけたらと思います。

## ☆お知らせ☆

3月の『まここにこ』で、来年度の会員継続手続きをさせていただきたいと思えます。

継続もしくは退会の意味確認メールを近日中に送りますので、よろしくお願ひします。